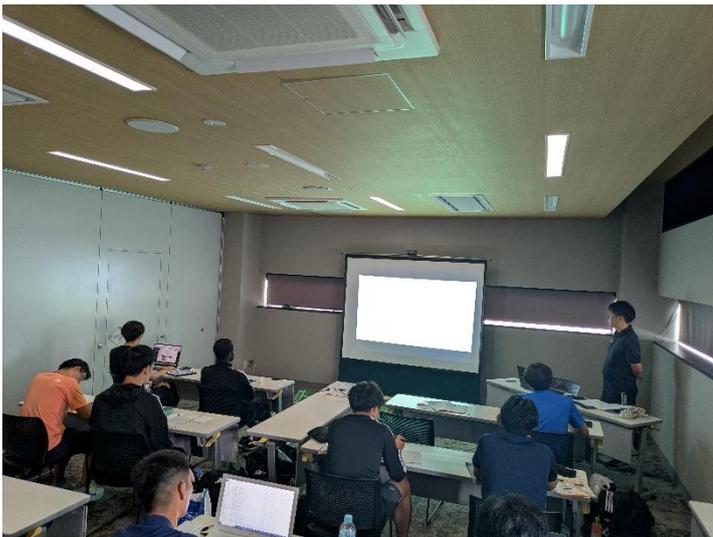


## サッカー審判 2025 第 2 回 3 級プロジェクト研修会実施報告

7月12日・13日の二日間にわたり、広野町多目的広場、ハタゴイン福島広野、広野公民館今年度2回目の3級プロジェクト(2級昇級を目指す審判員たちの研修)の集合研修会を実施しました。

一日目は、午前中に広野町多目的広場にてフィジカルトレーニングを行いました。40m スプリント走、インターバル走に取り組み、体力の向上、各自の目標タイムをクリアするため真剣に取り組んでいました。

午後はハタゴイン福島広野において座学を行いました。今回は話を聞くだけの講義ではなく、受講者が競技規則について説明、発表をする研修を行いました。昇級試験には競技規則の筆記試験があります。過去の受験者も筆記試験に苦戦する方が多くみられました。筆記試験を合格するためには競技規則をすべて把握する必要がありますが、なかなか競技規則を読むだけでは習得は難しいです。事前に全17条ある競技規則を分担し発表をすることで、そこまでの準備段階で競技規則だけでなく、関係する画像や動画、資料を参考にすることで、より深く競技規則について触れることをねらいとして行いました。さらに、発表する中で生じる疑問について審判員同士でディスカッションすることもあり、曖昧になりがちな事象についても、自分たちで正確な判定となる答えを導くことができました。競技規則に対して理解を深める有意義な研修となりました。



二日目の午前中はフィジカルトレーニングを行いました。この日はYo-Yoテスト(20メートルの往復走を、徐々に速くなる音に合わせて繰り返すもの)を行いました。昇級試験で求められている本数を目指してどの審判員も真剣に取り組んでいました。



研修の最後は筆記試験に向けて、模擬試験を行いました。出題の方法や特性を知り、本番で焦らずできることを目標にしました。苦戦している様子も見られましたが、昨日の研修の成果もあってか、前回よりも良い成績の審判員が多かったです。合格点には至らない審判員もいましたので、引き続き競技規則の理解に努めていって欲しいと思います。



いよいよ9月には昇級審査があります。各審判員は今回の研修でわかった課題に対してしっかり向かい合い、競技規則の理解と体力向上に努めていってほしいと思います。プロジェクトとしてもしっかり審判員のサポートに努めて参ります。

3級プロジェクト(3PJ)担当インストラクター